

九州国際大学研究者情報

基本情報

所属	法学部 法律学科	氏名	酒井 宏美 Sakai Hiromi
職名	特任助教	E-mail	hi-sakai@law.kiu.ac.jp
		ホームページ	

■ 学歴・取得学位

2010(平成22)年3月	東京大学大学院新領域創成科学研究科社会文化環境学専攻修士課程修了 修士(環境学)
2025(令和7)年3月	九州大学大学院人間環境学府人間共生システム専攻臨床心理学指導・研究コース修士課程修了 修士(心理学)
2025(令和7)年4月	九州大学大学院人間環境学府人間共生システム専攻共生社会学コース博士後期課程入学

■ 主な職歴

2002(平成14)年4月	国土交通省(2005年3月まで)
2012(平成24)年1月	独立行政法人国際協力機構(JICA)青年海外協力隊(ボリビア派遣)(2014年1月まで)
2015(平成27)年1月	在ホンジュラス日本国大使館草の根・人間の安全保障無償資金協力外部委嘱員(2018年1月まで)
2018(平成30)年4月	在ペルー日本国大使館草の根・人間の安全保障無償資金協力外部委嘱員(2019年4月まで)
2019(令和元)年6月	外務省在外公館専門調査員(在ホンジュラス日本国大使館政務・経済班派遣)(2021年6月まで)
2026(令和8)年4月	九州国際大学法学部特任助教(現在に至る)
2026(令和8)年4月	帝京大学福岡医療技術学部非常勤講師(現在に至る)
2026(令和8)年4月	九州工業大学非常勤講師(現在に至る)

教育活動

■ 主な担当授業科目

○ 学部：社会学、入門セミナー1・2、キャリア・チュートリアル1
○ 大学院：

■ 教育上の特記事項

○ 教科書・教材：

- 教育活動：
- 免許・資格：臨床心理士

研究活動

■ 研究分野

研究分野	社会学
主な研究テーマ	障害者の社会的包摂／排除
キーワード	障がい者福祉、インクルージョンと共生社会、身体障害

■ 主な著書・論文等

著書	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
論文	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> <input type="radio"/>
学会発表	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 「社会モデル以後の脳性まひ児・者の生活困難と対処戦略——ライフヒストリーの分析から」西日本社会学会第 83 回大会、山口大学、2025 年 5 月、単独 <input type="radio"/> 「脳性まひ児・者の生活再構築プロセス——当事者の語りの分析から」福祉社会学会第 23 回大会、関西学院大学、2025 年 6 月、単独 <input type="radio"/> 「脳性まひ児・者のエイブリズムの内面化と抵抗実践——心理リハビリテーション参加者のグループインタビュー調査をもとに」日本社会分析学会第 150 回例会、山口県立大学、2025 年 12 月、単独
その他	

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

--	--

■ 主な所属学会

西日本社会学会、日本社会分析学会、福祉社会学会、日本社会学会、日本リハビリテーション心理学会、日本臨床動作学会

■ 受賞等

2010(平成 22)年 3 月	東京大学大学院新領域創成科学研究科長賞
2010(平成 22)年 3 月	東京大学大学院新領域創成科学研究科社会文化環境学専攻修士論文賞
2025(令和 7)年 3 月	九州大学大学院人間環境学府長賞奨励賞

■ 研究助成金による研究

<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 日本学術振興会科学研究費助成事業 特別研究員奨励費「日本および途上国における臨床動作法を用いた脳性麻痺児・者の生涯発達支援の展開」(研究代表者) 課題番号 25KJ1911 2025 年度～2027 年度
--

社会における活動等

-
-
-

大学運営活動等

-
-